

卒業証書・学位記授与式、入学者の集いについて

9月24日(日)、奈良学習センターにて卒業証書・学位記授与式、入学者の集いを行います。詳細は、以下のとおりです。

なお、新型コロナウイルス感染症対策により、変更する場合がありますので、奈良学習センターのウェブサイトをご確認ください。

2023年度 第1学期 卒業証書・学位記授与式

- 日 程： 2023年9月24日(日)
時 間： 受付 10時30分～ (開式 11時～閉式 12時頃)
会 場： 奈良学習センター Z308 講義室
(奈良女子大学コラボレーションセンター 3F)
- 式次第： *開式の辞
*卒業証書・学位記授与
*所長表彰
*所長式辞
*同窓会長祝辞
*卒業生謝辞
*閉式の辞



2023年度 第2学期 入学者の集い

※電話のみでの事前予約制となっています。
予約のない方は参加できません。

- 日 程： 2023年9月24日(日)
時 間： 受付 13時30分～ (開会 14時～閉会 15時20分頃)
会 場： 奈良学習センター Z308 講義室
(奈良女子大学コラボレーションセンター 3F)
- 式次第： *開式の辞
*所長挨拶
*同窓会長祝辞
*客員教員紹介
*閉会の辞
(オリエンテーション実施)
- 連絡事項 (1)入学許可書および筆記用具を持参願います。
(2)奈良学習センターには駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。奈良女子大学敷地内での駐車は厳禁です。
(3)入学許可書は、入学料・授業料の振込日によって、当日までに未着の場合があります。(振込日から3週間程度要します)
入学許可書が未着の方もご出席していただけます。
※「入学者の集い」は欠席されても、入学が取消になることはありません。

学習相談日

職名	教員名	専門	出勤日	時間
所長	イノウエ ヨウコ 井上 容子	建築・住環境工学	事前に事務室へ予約の上、所長室へお越しください。	
客員教授	ナカザワ タカシ 中澤 隆	生物有機化学	火曜日	10:00~12:30
客員教授	キクザキ ヒロエ 菊崎 泰枝	食品化学	火曜日	13:30~16:30
客員教授	コマヤ ショウイチ 駒谷 昇一	教育工学・情報システム学	水曜日	10:00~13:00
客員教授	イクタ シュウジ 生田 周二	教育学（社会教育）	水曜日	13:30~16:30
客員教授	イチキ ユリコ 市来 百合子	臨床心理学	木曜日	9:30~12:30
客員教授	スギモト カズキ 杉本 一樹	日本古代史学	木曜日	13:30~16:30
客員教授	ミヤガワ ヒサミ 宮川 久美	国語学	金曜日	10:00~13:00
客員教授	オカモト アキオ 岡本 彰夫	神道学	金曜日	13:30~16:30

実施方法：対面式で実施します。 対象者：放送大学の学生

※事前の相談申込は必要ありませんが、特に予約相談を希望される場合は事務室へご連絡ください。

※ゼミナール実施日は学習相談に応じられない場合がありますのでご了承ください。

ゼミナールについて

講師	専門	開催日等	テーマ
井上 容子 (所長)	建築・住環境工学	10/3(火)	10:30~12:00 光と色の表示(1)：光の量
		11/14(火)	
中澤 隆 (客員教授)	生物有機化学	10/17(火)	10:30~12:00 タンパク質とノーベル賞
		11/21(火)	
菊崎 泰枝 (客員教授)	食品化学	10/24(火)	14:00~15:30 日本人は塩分を摂りすぎ？
		11/28(火)	
池原 健二 (元所長)	生命科学	10/4(水)	13:30~15:30 生命の誕生へ
		11/1(水)	
駒谷 昇一 (客員教授)	情報システム学	10/18(水)	10:30~12:00 情報システムの開発工程とプロジェクト管理
		11/15(水)	
生田 周二 (客員教授)	教育学 (社会教育)	10/11(水)	14:00~15:30 教育と福祉(6) 高齢者福祉と教育
		11/8(水)	
市来 百合子 (客員教授)	臨床心理学	10/26(木)	10:30~12:00 描画療法(1)
		11/9(木)	
杉本 一樹 (客員教授)	日本古代史学	10/5(木)	14:00~15:30 正倉院文書に近づく(24) 展覧会を前に
		11/2(木)	
宮川 久美 (客員教授)	国語学	10/13(金)	10:30~12:00 正倉院文書を読む(29) 一阿刀宇治麻呂解一続修30第10紙
		11/10(金)	
岡本 彰夫 (客員教授)	神道学	10/27(金)	14:00~15:30 雅楽について
		11/24(金)	

毎月10回(単位認定試験のある月は2回)、所長・客員教授らによるゼミナールを奈良学習センターにおいて開講しています。開催日程・実施テーマは、毎月15日頃に翌月のものを奈良学習センターウェブサイトおよび奈良学習センター内の掲示板でお知らせします。

ゼミナールに参加を希望される方は、必ず受講申込期間(ウェブサイト掲載後~実施日3営業日前)に事務室窓口へお申し込みください。電話でも可能です。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、実施方法の変更や開講が中止になる場合があります。講師の都合により変更になる場合もあります。必ずウェブサイト・掲示板をご確認ください。

新型コロナ禍の中で過ごした放送大学での3年間



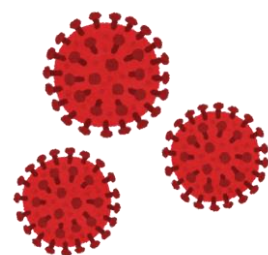
客員教授
中澤 隆

放送大学奈良学習センターで学習相談、ゼミナール、それに面接授業を担当してから早くも3年半になろうとしています。新型コロナウイルス感染症（Covid-19）流行の第一波が襲来したのがまさにその3年半前の春でした。第一波が収まりつつあったこの年の夏まで私が担当するはずだったゼミナールと面接授業はキャンセルとなり、記憶が正しければZoomを使った8月のゼミナールが最初の仕事となりました。

私の専門は広い意味で生物有機化学ですが、主な研究対象はタンパク質です。偶然にもCovid-19の増殖、ヒトへの感染、ワクチンの製造や接種など、ウイルスとタンパク質は切っても切れない関係にあります。例えばCovid-19ワクチンは、接種された人の免疫系を刺激してウイルスのスパイクタンパク質を認識・攻撃するために抗体のタンパク質を生成させます。ヒトとウイルスはタンパク質を矛と盾のように使って戦っていると言えるかもしれません。私のゼミナールはほぼ毎回タンパク質を取り上げていますので、「タンパク質の科学から見たCovid-19」のような内容になりました。もちろん、ゼミナールのテーマが基礎的なタンパク質の化学、タンパク質の立体構造などでも、テーマと関連するCovid-19の話題も取り上げました。その結果、日々変化するCovid-19の流行状況や、開発されたばかりのmRNAワクチンがどのように働くかなど、新しい話題に対応するためのスライド作りが大変になった代わりに非常に多くのことが学べました。ゼミナールを自分一人で楽しんでいたのではないかと反省しています。

基礎的なタンパク質の科学にもここ数年で大きな進歩がありました。中でも2017年のノーベル化学賞の対象となったクライオ電子顕微鏡法は特筆するに値します。この方法は巨大な分子の水溶液をマイナス190°C付近に急冷し、ガラス状の水の中に固定された分子の大量の電子顕微鏡画像をAI（人工知能！）で処理して原子レベルの構造モデルを得ます。この方法の威力は、昨年オミクロン株の流行が始まってわずか3から4ヶ月で変異スパイクタンパク質の立体構造が報告されたことから窺えます。もしこれと同じ構造をX線結晶解析法で得ようとしたら、まずスパイクタンパク質を組み替えDNA技術で作り、それを結晶化するのに数ヶ月、さらにX線結晶解析に1ヶ月を要するので、どう頑張っても全部で半年以上はかかったでしょう。また、ウイルスのスパイクタンパク質を抗原とする抗体ワクチンを量産するには年単位の時間がかかりますから、数ヶ月で新しい変異株が現れるCovid-19には到底対応できなかったはずです。もし、ウイルスの変異に応じて短期間で作れるmRNAワクチンがなかった10年前にCovid-19が流行していたら、このコロナ禍は今よりはるかに重大な被害をもたらしたに違いありません。

これまでのゼミナールでタンパク質と生命現象の関わりについて話しているうちに、Covid-19が感染法上は2類から5類になり、普通のインフルエンザと同様の扱いになりました。ゼミナールにCovid-19が登場する回数が予想外に増えたのはCovid-19がしぶとく変異を繰り返し、一方で人類も次々に新しいワクチンや検査法、分析法などを編み出しているからです。ゼミナールで取り上げたいタンパク質とウイルスの話題はまだ当分尽きそうにありません。



アートセラピーという領域



客員教授
市来 百合子

アートセラピーについて

人間のこころのwell-beingへのアプローチのなかにアートセラピーという領域があります。アートセラピーは視覚芸術（アート）を通してクライアントのイメージや創作過程に寄り添い、創造性の促進によって治癒や改善に導く領域と言えます。人間のこころは、言語や論理で割り切れない得体のしれないものであるということを受け入れる分野とも言えるでしょう。

非言語を媒介とした対人援助の方法は、他にもさまざまにあります。音楽療法やダンス・ムーブメントセラピー・ドラマセラピーや詩歌療法などがあり、いわゆる「芸術療法」と呼ばれる分野です。それ以外にも、日本の心理臨床の分野では箱庭療法やコラージュ療法という非言語的な技法が広く知られています。

アートセラピーの対象

米国で発展を遂げたアートセラピーの領域には、厳格な資格（下図）や学術団体としての学会活動が確立し、半世紀以上の歴史があります。米国の現状について詳しくは以下のホームページを参照していただきたいのですが、その臨床実践は、多岐にわたっています。

対象は、子どもから高齢者に至るまでさまざまな領域があります。いわゆる精神科医療で出会う児童・思春期・成人・高齢者だけでなく、通常の医療・あるいは福祉施設のなかで、いろいろな症状をもつ方々（一般の疾患、認知症の高齢者、虐待や家庭内暴力の加害・被害経験者、LGBTQIA+の課題を持つ人、AIDSやHIV患者、がん等の緩和ケア等）を対象とする場合があります。それ以外にも、ホームレスや兵役経験者、刑務所の在監者も対象となります。また昨今、どこでも起こり得る自然災害の被害者なども含まれます。セラピーの場とは、「治療的・病理学的」なものから、「支援的・育成的」な場まで連続体であり、アートセラピーも同様に様々なニーズにこたえることができるのです。

アートセラピーの基本的な考え方

アートを翻訳すると「芸術」となり、とても敷居の高い印象をうけます。しかし、セラピーの中では描く・作る技術は問わず、だれでもが、創作・表現は可能なのです。

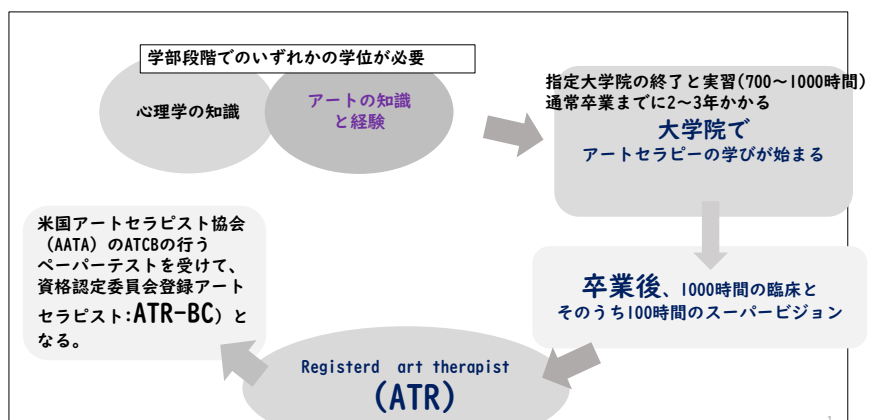
また一般に「絵を描いたらその人のことがわかるの？」と問われることがあります。その問いに対する答えは「Yes & No」です。もちろん、表現する作品はその人となりを指し示してはいますが、何を描いたらどういう解釈ができるといった、直線的な理解はしませ

さらに、いわゆる描画療法とよばれる分野と異なり、3次元表現も含むいろいろな素材をつかった創作活動が展開されます。大切なことは、セラピストが見守る中で表現されることに意味があります。アートを作ること自体に治癒力があるからと言って、一人で「描けば（作れば）治る」わけではないのです。

筆者は30年前に米国でアートセラピーの学位を得て以来、日本での普及に微力ながら努めてきました。この領域はまだ日本では発展途上ですが、今後は教育システムが整い、徐々にアートセラピストの活躍が期待されるところです。

参考：米国アートセラピー協会 (arttherapy.org), <https://arttherapy.org>

アートセラピストになるには（米国の場合）



2023年度 第2学期 面接授業の追加科目登録について

面接授業は、教室などで教員から直接受ける授業のことをいい、所属の学習センターに関係なく、全国の面接授業を受講することができます。

面接授業の追加科目登録は、10月14日(土)の空席発表で公表されている科目について申請することができます。手続きは、開設する学習センターでお願いします。学習センターによって、申請方法が異なりますので、該当の学習センターへご確認ください。

なお、新型コロナウイルス感染症対策により変更になる場合がありますので、ウェブサイトなどでご確認ください。

◆追加登録手順（奈良学習センターの場合）

詳細は同封しております「奈良学習センター開設科目に係る面接授業追加科目登録申請について」をご参照ください。

空席発表：10月14日（土）12時

放送大学のウェブサイトでお知らせします。

○抽選方式

1. 受付期間：10月14日（土）12時（空席発表後）～10月18日（水）17時
提出物：科目追加登録申請書、学生証の写し（申請書に貼付）
※郵送・FAXのみで受付ます。
※抽選方式の申請段階では、絶対に授業料を送らないでください。
2. 抽選による登録者決定：10月19日（木）10時
※ 当選された方のみご連絡します。
3. 授業料納入：10月28日（土）12時までに、来所又は郵送で納入してください。

○先着方式（抽選方式後に、空席のある面接授業について先着順で受付）

1. 受付期間：10月19日（木）12時から科目ごとに定められた追加登録受付期日まで
提出物：科目追加登録申請書、学生証の写し（申請書に貼付）、授業料

システムWAKABAからのリアルタイム空席確認方法

10月19日(木)15時より、システムWAKABAで空席状況をリアルタイムで確認することができます。

1. システムWAKABAにログイン（ログインの手順は8ページをご覧ください。）
2. 「教務情報」⇒「科目登録申請」をクリック
3. 「年度・学期」を選択⇒「検索照会」をクリック
4. 申請種別の「面接追加」の「空席照会」をクリック
5. 面接授業追加登録検索画面の検索条件を選択し、「検索」をクリック
科目毎の空席数が確認できます。

※空席状況は、検索された時点のものです。

学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。



2023年度第2学期 奈良学習センター面接授業スケジュール

科目区分	科目名	担当講師	授業日程	定員	
基盤科目	基礎からのOffice活用	千代延 未帆 放送大学 非常勤講師	12/2 (土) 12/3 (日)	16	
	外国語	英語の見方・日本語の見方	小森 道彦 大阪樟蔭女子大学 教授	11/25 (土) 11/26 (日)	30
		スペイン語入門	三浦 知佐子 天理大学 非常勤講師	12/23 (土) 12/24 (日)	20
		中国語入門：基本文型を学ぶ	前田 真砂美 奈良女子大学 准教授	1/6 (土) 1/7 (日)	20
導入科目	生活と福祉	おいしさと視覚	富田 圭子 近畿大学 准教授	10/21 (土) 10/22 (日)	30
		環境に配慮した建物・まちづくり	樋口 祥明 摂南大学 教授	11/25 (土) 11/26 (日)	30
	社会と産業	文献読破力をつけつつ学ぶ社会学	小川 伸彦 奈良女子大学 教授	12/9 (土) 12/10 (日)	30
	人間と文化	万葉文化概論	井上 さやか 奈良県立万葉文化館 企画研究係長	11/4 (土) 11/5 (日)	30
		住居空間史からみた日本文化	藤田 盟児 奈良女子大学 教授	1/6 (土) 1/7 (日)	30
	自然と環境	火山がもたらす試練と恩恵	鈴木 桂子 神戸大学 客員教授	10/28 (土) 10/29 (日)	30
専門科目	心理と教育	心理学実験3	小槻 智彩 奈良女子大学 特任助教	10/14 (土) 10/15 (日)	16
		心理カウンセリングの基礎を学ぶ	大山 泰宏 放送大学 教授	10/28 (土) 10/29 (日)	30
		学校と教育の歴史	板橋 孝幸 奈良教育大学 教授	12/2 (土) 12/3 (日)	30
		心理学実験2	鈴木 千晴 立命館大学 特任助教	12/16 (土) 12/17 (日)	16
	人間と文化	能装束から学ぶ能楽と大和の文化	飯島 礼子 奈良県立美術館 指導学芸員	11/11 (土) 11/12 (日)	30
		興福寺と古代都市奈良	馬場 基 奈良文化財研究所 平城地区史料研究室長	11/18 (土) 11/19 (日)	30
		日本古代史	杉本 一樹 放送大学 客員教授	12/22 (金) 12/23 (土)	20
	情報	音と音楽への情報学的アプローチ	仁科 エミ 放送大学 教授	12/9 (土) 12/10 (日)	30
	自然と環境	動物の感覚器の多様性と光感覚	保 智己 奈良女子大学 名誉教授	10/21 (土) 10/22 (日)	30
		認知神経科学	中田 大貴 奈良女子大学 教授	11/11 (土) 11/12 (日)	30

- ◆講義概要・日程・時間割等は、「面接授業時間割表【近畿ブロック版】」とシステムWAKABAをご覧ください。
- ◆登録完了・追加登録申請後のキャンセル・変更等は、一切認められませんのでご注意ください。
- ◆新型コロナウイルス感染症対策により変更する場合がありますので、奈良学習センターのウェブサイトをご確認ください。

2023年度 第2学期 通信指導の提出、単位認定試験について

通信指導

通信指導は、大学本部から印刷教材と一緒に送付されますので、提出期限内に提出してください。

※一部の科目については、別に送付される場合があります。

※1学期に通信指導を未提出、または不合格の方は通信指導のみ郵送されます。

送付時期：2023年8月下旬～11月上旬

提出期限

Web：2023年11月8日(水)10:00～11月29日(水)17:00

郵送：2023年11月15日(水)～11月29日(水)必着

単位認定試験

通信指導の結果により単位認定試験の受験資格が得られます。

2022年度第2学期の単位人手試験は、Web受験方式（一部科目※については郵送受験方式）にて実施します。

試験日程

Web受験方式（提出期間）：2024年1月16日(火)9:00～1月24日(水)17:00

郵送受験方式※（提出期間）：2023年1月16日(火)～1月24日(水)《必着》

※「授業科目案内」に「郵送（記述）」または「郵送（併用）」と記載のある一部科目のみ

実施方法

Web受験方式

- * 自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- * 1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
- * 科目ごとに「択一式」「記述式」「択一式と記述式の併用式」のいずれかの形式で出題されます。
 - ◆ 択一式問題 ⇒ 選択肢をクリックすることで解答します。
 - ◆ 記述式問題 ⇒ 解答記入欄に文字入力することで解答します。

重要！ Web単位認定試験体験版について

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2023年度第2学期単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

郵送受験方式

※「正多面体と素数(21)」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部(18)」（記述式）、「量子化学(19)」（併用式）のみ

* 1月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。

* 試験時間の制限は行いません。

* 出題形式は「記述式」または「併用式」です。



自宅等でのWeb受験が困難な方へ【要申請】



「Web受験方式」の科目について、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、下記の方法により申請を行うことで、単位認定試験を学習センター等で受験することができます。

ただし、「Web受験方式」の科目を学習センター等で受験する場合、以下のことにご注意ください。

※「Web受験方式」の科目を学習センター等で受験する場合、原則は「授業科目案内」及びシステムWAKABAに記載の試験日時限での受験ですが、受験日時の調整を行わせていただくことがありますのでご協力をお願いします。

※学習センター等で受験する場合でも、「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。サポート等はできません。

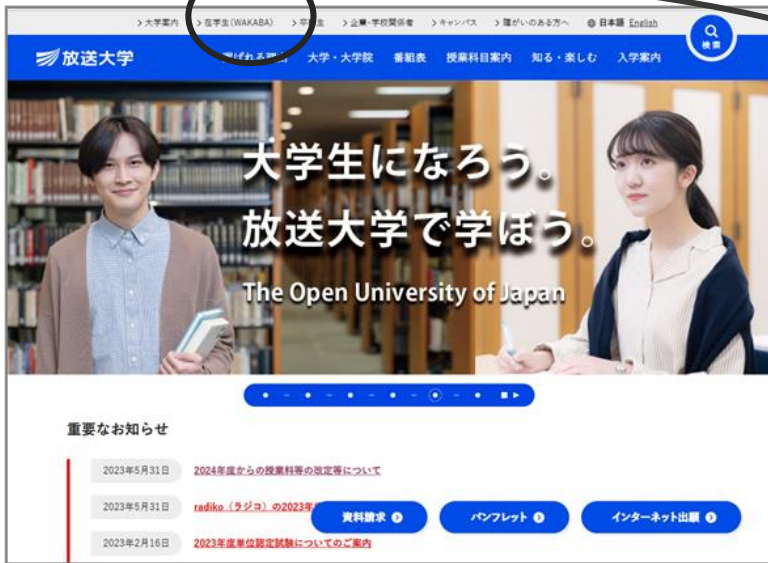
※「郵送受験方式」の科目については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。試験に関する書類は本部から郵送されます。システムWAKABAに登録いただいている住所が誤っている場合、郵便物の未着や遅延が発生しますので、登録住所に誤りや変更がないか、事前にご確認いただきますようお願いいたします。

申請期間 10月1日(日)～11月24日(金)《本部必着》
申請方式 学習センター受験申請書（第2学期の印刷教材等に同封）
申請宛先 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11
放送大学 学務部学生課 単位認定試験係 行

学生専用サイトの利用方法



放送大学には、学生専用サイト「システムWAKABA」、各学生専用のメールがあります。放送大学でも学習する中で必要となる最新情報が配信されているほか、各種申請・届出やQ&Aなども掲載されています。ご自宅のパソコンなどから、是非アクセスしてみてください。



① 在学生 (WAKABA) をクリック



③ ログイン



放送大学TOPページ

学生全員にメールアドレスが付与されています。大学本部より随時連絡が送信されますので、定期的を確認してください。

《キャンパスメール》
 学生番号 (ハイフンなし) @campus.ouj.ac.jp

《ログインID》
 ご自身の学生番号 (ハイフンを除いた10桁の数字)

《パスワード》 *入学時は、生年月日の8桁
 パスワードは必ず変更してください。
 パスワードを忘れた場合は、下記のいずれかまでご連絡ください。
 *奈良学習センター (TEL 0742-20-7870)
 *学生サポートセンター (TEL 043-276-5111)

ID・パスワードは半角で!

キャンパスライフ	授業サポート	教務情報	学内リンク
<ul style="list-style-type: none"> 学内連絡 スケジュール 学内関連 <ul style="list-style-type: none"> 学習案内 学生生活 各種届出・申請様式 附属施設・情報システム 学内FAQ 学内リンク 	<ul style="list-style-type: none"> 授業関連 <ul style="list-style-type: none"> 授業連絡 授業リンク 授業共有ファイル 質問箱 資料室 アンケート <ul style="list-style-type: none"> 授業評価アンケート 談話室 デキストデータ・ラジオ原稿データ 	<ul style="list-style-type: none"> 学生カルテ 変更・異動手続 履修成績照会 単位認定試験時間割 出願・科目登録申請 <ul style="list-style-type: none"> 科目登録申請 継続入学申請 出願申請進行状況確認 シラバス検索 自己判定(シミュレート) <ul style="list-style-type: none"> 所属コース(専攻)変更... 資格取得判定 資格取得申請書 	<ul style="list-style-type: none"> Web通信指導 オンライン授業 放送授業のインターネット配信 <ul style="list-style-type: none"> 単位認定試験問題・解答等 面接授業(第1学期)のページ 面接授業(第2学期)のページ 新規開設科目印刷教材(試し読み) 放送大学自己学習サイト 看護師国家試験学習支援ツール 修士論文閲覧 放送大学附属図書館 学習センター一覧 放送大学トップページ



各種手続き等について

◆ 学生証の交付について

(※参照 『学生生活の葉』 学部pp.18～19、大学院pp.24～28)

学生証は、顔写真をシステムWAKABAに登録された後、所属学習センターにおいて、交付を受けてください。

入学（新規・継続・再入学）された方

入学後、本部から届いた「入学許可書」を所属学習センターに持参して、学生証の交付を受けてください。

有効期限切れ学生証をお持ちの方

期限切れで学籍が継続している場合（休学中を含む）は、期限切れの学生証を所属学習センターへ持参し、新学生証と交換してください。



◆ 学割証発行について

(※参照 『学生生活の葉』 学部pp.122～124、大学院pp.115～116)

旅客運賃の割引制度は、修学上の経済的な負担を軽減し、学校教育の振興に寄与するために設けられている制度です。全科履修生・修士全科生・博士全科生の方は、自宅から学習センターに通学する場合等に、近鉄とJRの学生旅客運賃割引（学割）を利用することができます。（奈良交通バスは利用不可）JRは、片道100kmを超える場合の普通乗車券および片道区間200km以内の一般普通回数乗車券を2割引で購入できます。

※ただし、普通乗車券の学割発行には、面接授業決定通知書等の確認書類の写しが必要です。



◆ 各種証明書の発行について

(※参照 『学生生活の葉』 学部pp.97～99、大学院pp.92～94)

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付は事務室窓口で行っています。学生証が必要ですので携行してください。証明書の種類によっては2週間程度かかるものもありますので、ご注意ください。証明書の発行手数料は1通につき200円です。

◆ 住所変更について

(※参照 『学生生活の葉』 学部p.84、大学院p.81、p.85)

現住所および連絡先電話番号に変更があったときは、直ちに「住所等変更届」（『学生生活の葉』巻末学部生：様式4、大学院生：様式3）を下記の宛先まで提出してください。

またシステムWAKABAから変更することも出来ます。あわせて郵便局へ「転居届」を提出してください。

※市町村の合併により市町村名が変更した場合にも提出してください。

- ◆学部生：奈良学習センター
- ◆修士全科生・博士全科生：大学本部 教務課 大学院研究指導係
- ◆修士選科生・修士科目生：大学本部 学生課 入学・履修係

※必要に応じて「所属学習センター変更願」（学部p.83、大学院p.80、p.84）の手続きも行ってください。

◆ 所属学習センターの変更について

(※参照 『学生生活の葉』 学部p.83、大学院p.80、p.84)

所属学習センターの変更を希望するときは、下記の期日までに「所属学習センター変更願」（『学生生活の葉』巻末 学部生：様式2、大学院生：様式1）を提出するか、システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から変更してください。

変更希望先の学習センター等の審査のうえ、変更を認めます。

なお、次学期に学籍がない方、学期を遡っての変更および学期途中からの変更はできません。

2024年度 第1学期からの変更

2023年10月20日（金）9:00 ～ 2024年2月8日（木）24:00 必着

◆ 特別警報等による臨時閉所について

奈良学習センターでは、奈良県北西部に**特別警報**または**暴風警報**が発令された場合は下記のとおり対応を行います。

- ①警報発令時は、閉所
- ②午前8時までに解除された場合は、平常どおり開所
- ③午前10時までに解除された場合は、11時から開所
- ④正午までに解除された場合は、13時から開所
- ⑤正午を過ぎても解除されない場合は、終日閉所



★単位認定試験中は、上記①～⑤を原則とし、大学本部と協議のうえでの対応を決定し、奈良学習センターウェブサイト等により周知します。

★その他不測の事態については、センター所長の判断により対応を決定し、ウェブサイト等により周知します。

◆ 奈良学習センター駐車場について

奈良学習センターに駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は、放送大学の学生は**駐車禁止**です。

※来所の際は、公共交通機関をご利用ください。

駐車禁止

◆ 交流スペースの利用について

交流スペースの利用時間は、9時30分から17時50分までです。（ただし、面接授業を受講される方は、当日朝9時30分前でも利用可とします。）

自習や長時間の利用は禁止です。自習は視聴学習・図書室で行ってください。

食事ができる時間は15時までです。

奈良学習センターの閉所日は利用禁止です。

他大学図書館の利用申請について

当学習センター所属の学生は、下記大学等の図書館のご厚意で利用することができます。

図書館の利用にあたってはそれぞれの『利用カード』が必要となりますので、希望される方は、申請期間内に事務室窓口にて、『利用カード』申請の手続きを行ってください。

※申請期間終了後は申請を受け付けることはできませんので、必ず期間内に手続きを行ってください。

継続申請の方も新しい『利用カード』を発行しますので、現在お持ちの『利用カード』は事務室に返却してください。

利用できる図書館

- ◆ 奈良女子大学 学術情報センター
- ◆ 奈良教育大学 図書館
- ◆ 奈良佐保短期大学 図書館
- ◆ 奈良工業高等専門学校 図書館※

申請期間

9月24日(日)～10月8日(日)

※奈良工業高等専門学校の図書館については、放送大学の学生証の提示で利用できます。

利用カードの有効期限

有効期限は1年間です。

ただし、科目履修生は半年です。

※以前からお知らせしているとおり、すでに奈良女子大学学術情報センターの利用カードをお持ちの全科履修生で、利用カードに「学籍が継続する限り有効」と記載のある方も、2023年3月31日で期限が切れています。利用を希望する方は、申請が必要となります。（有効期限は1年間）



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用制限を実施されている場合がありますのでご利用前に各大学等のホームページ等で確認のうえ、ご利用ください。

2023年度学生研修旅行のご案内（予定）

約4年ぶりに学生研修旅行の開催が決定しました。今年度は、客員教授の中澤隆先生にご担当いただいています。知識や教養を深め、学生同士の交流ができるよい機会になるのではないのでしょうか。

- 【開催日】 2023年11月7日（火）
- 【研修先】 国立民族学博物館、アサヒビールミュージアム（予定）
- 【対象者】 奈良学習センター所属の在学生
- 【募集人数】 35名（先着順）
- 【参加費】 1,000円程度（旅行傷害保険料、その他諸経費）
※参加費用は決定ではありません。変動の可能性があります。
※バス料金等は放送大学教育振興会からの助成金があります。
- 【申込期間】 2023年9月26日（火）～2023年10月22日（日）
- 【申込方法】 参加費用と参加申込書を奈良学習センター事務室窓口で提出
（電話・FAXでの受付はしません）

《注意事項》

- この日帰り研修旅行は、「学生教育研究災害障害保険」加入者を対象としています。未加入の場合は、必ず11月5日までに加入してください。
- 昼食は、各自でご準備ください。

詳細は、9月以降に奈良学習センターのウェブサイト及びセンター内の掲示板で案内します。

視聴学習・図書室からのお知らせ



視聴学習・図書室の利用について

- ・袋物（カバン等）の持込みを禁止していますので、入室の際はロッカーを使用し、入口横にあるビニールバッグを貴重品・筆記用具入れとしてご利用ください。貴重品は必ず身につけてください。携帯電話は、必ずマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。ビニールバッグは使用后、元の場所へ返却してください。
- ・受付カウンターに学生証を預けてから、指定された席をご利用ください。※全席指定
- ・飲食物の持込みは、ご遠慮ください。※飲食は交流スペースにてお願いします。



利用時間について

- ・4月1日より利用時間が下記のとおり変更になりました。
- ・放送教材の視聴、図書の貸出・返却等すべての手続きを利用時間終了10分前まで終えてください。

受付	曜日	利用時間
通常期間	火曜日～日曜日	9:30～17:30 (12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。)

※放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、利用時間等について変更する場合があります。



放送大学附属図書館所蔵図書の貸出について

OPAC蔵書検索システムから本部図書の取寄せ、貸出ができます。

なお、奈良学習センター所蔵図書の貸出はしていませんが、図書室内での閲覧は可能です。

貸出数	学部		10冊以内
	大学院	修士	20冊以内
		博士	30冊以内
貸出期間			31日間



※放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、図書の貸出ができない場合があります。

視聴学習・図書室の臨時閉室のお知らせ

注意

卒業証書・学位記授与式、入学式の集いのため、視聴学習・図書室を閉室します。

9月24日(日) 終日

※事務室は通常どおり開いています。

キャンパス・スケジュール



閉所日
 面接授業
 視聴学習・図書室閉室

9



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- 1日(金) 第2学期入学願書第2回受付開始 ~9/12(火)
- 18日(月) 敬老の日(閉所日)
- 23日(土) 秋分の日(閉所日)
- 24日(日) 第1学期卒業証書・学位記授与式
第2学期入学者の集い
- 30日(土) 2024年度修士全科生・博士全科生
第1次選考

10



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 1日(日) 第2学期放送授業開始
- 6日(金) 学校図書館司書教諭
単位認定試験課題提出期限
- 9日(月) スポーツの日(閉所日)
- 14日(土) 面接授業追加科目登録空席発表
- 19日(木) 面接授業追加科目登録開始
※科目毎に定められた追加科目登録受付期限日まで

11



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 3日(金) 文化の日(閉所日)
- 8日(水) Webによる通信指導提出開始
~11/29(水) 17時
- 15日(水) 郵送による通信指導提出開始
~11/29(水) (郵送必着)
- 23日(木) 勤労感謝の日(閉所日)

機関誌「芳藻」の由来

センター機関誌「芳藻」の名称は、奈良にふさわしいものとして、万葉集から選んだものです。

「芳藻」は、万葉集巻五に「跪きて封函を開き拝みて芳藻を読む」とあります。遙か離れた故郷からの便りをありがたく拝んで読んでいたことを述べており、芳藻は便りを表しています。

放送大学の「ほうそう」にも通じており、センターと学生を結ぶ絆としての役目も果たしてくれるものとして、名付けられたものであります。